



16のハイキング、登山コースの名称

縫殿山登山コース	花越街道コース
社会科コース	長木川渓谷コース
駿迦湖、手代コース	鳳凰山大文字コース
秋葉山登山コース	高森山登山コース
淡島丘陵、くらかけ山	沢尻、新沢コース
二井田・五輪台コース	象ヶ倉コース
雪沢牧場コース	一本松コース
獅子ガ森コース	自然科学コース

は招く

ふるきとの山に向ひてとまふことなし
ふるきとの山はありがたきかな。
藤本

私たちは、豊かなふるさとの自然美をたずねることを忘れてはいいだろか…………ということで、市では44年に市民の健全な体育レクリエーションの場としてのハイキング、登山コースを設定し、今年に入ってから16コース全部に道標（道案内）を立てました。

広報おおだて [3]

市内にも、私たちの知らない景勝地がたくさんあります。学校、職場そしてご家族のレク等にご利用し、郷土の自然美を再認識したいものです。

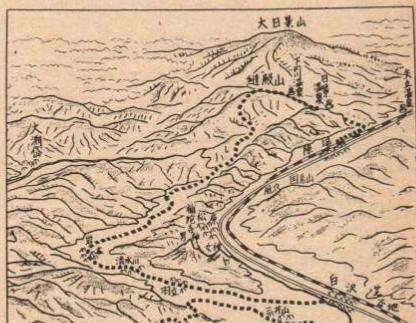
なお、各コースの案内図は商工課で差し上げておりますので、遠慮なくご来庁ください。

市で作成してある案内図には、16コース全部の名称とそのコースの距離などが、石田治川氏の書いた鳥瞰図とともに、くわしく記載されています。

例えば、下の縫殿山コースの紹介として、白沢から縫殿山頂を経て、日景温泉に至る距離と登山に要する時間が書かれています。

また、コースの特色として縫殿山は、市内で一番高い山であること（769m）や谷間ではきれいな系流、中腹では高山植物が観賞できる。さらに、秋にはブナ林の中でキノコ取りも楽しめるなど、市の商工課が踏破して得たコースの特色が書かれています。

縫殿山登山コースの案内図



無謀運転を追放しよう！

酒よい運転などによる悪質な交通事故が多発しています。

6月13日(日)十二所でたけのこ取りの車が居眠り運転により松の木に衝突、同乗者1人が死亡。

同じ日、八幡平村ではマイクロバスが川原に転落、6人死亡、6人重傷するという事故が起っています。

7月は居眠り運転が多くなりがちです、そのため、大館市と警察などが一体となって無謀運転防止の運動をすすめているところです。

●町内、PTA、婦人会などの会合では交通事故防止の話しあいを持つ

●会社、商店などでは、運転者に対する酒のみ運転、無免許運転、スピード違反、過労運転防止の徹底をはかる。

●運転者に酒をのませない運動を各家庭で徹底する。

など、みんなで無謀運転の追放に協力しましょう

放送と著作権

46年1月1日から、新しい著作権法が施行されました。新法も旧法も、著作権保護の目的には変わりないのですが、ここに私たちに関係の深いことがあります。

(問) 音楽放送などを、家庭でテープに録音して音楽を楽しむ場合は法に犯れないか？

(答) 新法第30条で、私的使用のために使用者は著作物を複製(録音、録画、印刷、写真、複写を含む)することができます。

ただし、この私的使用というは、個人的使用、家庭的使用、あるいはこれに準ずるものに限られた範囲での使用など、非常に狭い範囲の中に限定されています。

また、使用者だけが複製できることになっていますので、テープの交換グループのようなものを作つて、組織的に利用するようなものは許されません。

(問) 学校で、学校放送番組などを録音、録画してそれを授業に利用できるか？

(答) 学校の先生が自分の授業のために、放送番組を録音、録画することは、必要と認められる程度で許されます。これは、放送の録音、録画だけでなく、公表された著作物の複製や、実演、レコードの利用も認められます。

しかし、教育目的であれば、権利者の経済的利益を無視してよいということでなく、たとえば、ある学校で集録したテープを、ほかの学校に貸したりすることまでは、認めていません。

(NHKだよりから)

社会を明るくする運動

七月一日から一ヶ月間、二十回目の社会を明るくする運動がはじまっています。青少年の非行、非行防止、そして社会連帯の強化をはかるため、保護司会、家庭内での話し合いを深め、勇気と愛をもって非行防止に市民あげてとりくみたいものです。

<人工呼吸の方法>

— (マウス ツウ マウス方式)

■ 心臓が動いていて、呼吸が止まっている場合

①患者の口の中に水や異物があると危険なので、口を開けて確かめ、何かあつたら指にハンカチを巻いて取り出す。

②堅い床の上にあお向いて寝かせ、図Aのように片手であごをあげ、反対の手で鼻をつまみます。

③それから深呼吸をして自分の口を患者の口にぴったり当て、思いっきり息を吹き込むのです。

速度は1分間に15~20回

④息が入ると上腹部がふくれるのでわかりますが、確かめながら患者が自分で息をするのがはっきりするまで、休みなくやります。

■ 心臓も呼吸も止まっている場合

心臓に手を当ててみて、もし止まっていたら、まず、ミゾチの上の方、胸骨の下の部分を押して、心臓の血液を押し出させます。

■ 水の吐かせ方

患者が水を飲んでいると思われる場合には、図Cのように自分のひざの上に乗せて、胃の上腹部を持ち上げ、首を横にして吐き出させます。

